

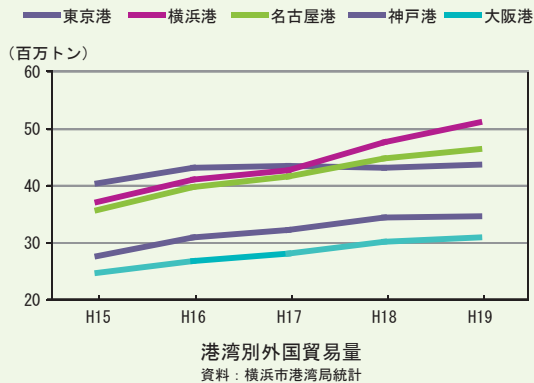
横浜・川崎エリア



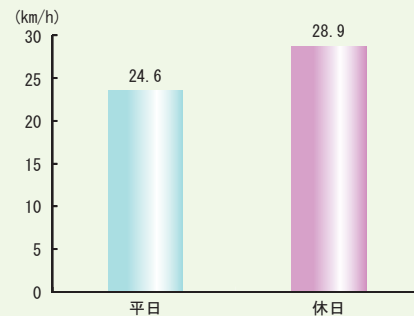
日本の産業を支える横浜港

横浜港の貿易需要が伸びる

横浜港の外国貿易量は国内1位
外国貿易量は、昨年に続き国内首位です。



平日は旅行速度が低下
旅行速度は、平日の方が休日より約4km/h低く、25km/hを下回っています。



平日に集中する臨海部の渋滞

臨海部には工業団地が点在していて、平日の渋滞は休日と比べて約1.5倍になっています。
効率的な物流を行うためにみちづくりが必要となっています。



休日と平日の渋滞時間比 TOP10

No.	路線名称	方向	地点名称	渋滞時間 (分)		平日/休日 (倍)
				平日	休日	
1	国道409号	上り	川崎市川崎区殿町3付近	330	2	149
2	横濱環状線	上り	川崎市川崎区教育文化会館付近	137	4	35
3	国道409号	上り	川崎市川崎区大師河原付近	174	7	26
4	東京大師横浜線	上り	横浜市鶴見区生麦ランプ入口付近	131	6	21
5	殿町池上線	下り	川崎市川崎区夜光付近	474	23	20
6	川崎川崎停車場線	上り	川崎市川崎区扇町付近	125	8	15
7	東京大師横浜線	上り	川崎市川崎区池上新町付近	387	29	13
8	国道132号	下り	川崎市川崎区堤元付近	567	46	12
9	東京大師横浜線	下り	川崎市川崎区大師河原付近	192	17	12
10	東京大師横浜線	上り	横浜市鶴見区弁天町付近	412	43	10

(渋滞の定義：速度が10km/h以下)

目標 貨物車が効率よく走行できるようにします

エリア指標	H18 現況値	H19 現況値	概ね10年後
貨物車渋滞損失コスト	27.4万円/日・km	17.7万円/日・km	約19万円/日・km

貨物車渋滞損失コスト (円/日・km) = $\frac{[混雑時の所要時間(時間) - 渋滞がない時の所要時間(時間)] \times 貨物車交通量(台/日) \times 貨物車時間価値(円/時間 \cdot 台)}{道路延長(km)}$

【対象路線】横浜・川崎エリアの国道以上の幹線道路